



新年号

すまいる 多摩信通

隔月刊

2026年1月1日 No.011



稲垣 勝 理事長

あけましておめでとうございます。
会員の皆様には良き新春をお迎えのことと、謹んで
お喜び申し上げます。
当センターは、平成30年時点では900名余の規模
でしたが、昨年末で会員数は1,700名前後と大
きく増加いたしました。事業の拡大とともに新人採用の職員が名実ともに
活躍の場を広げた一年間であったと思います。

当センターが策定した『経営理念』と『会員憲章』の二本柱を軸とし
て、職員も会員もともに汗を流した結果、事業実績も確かなものとな
り、実りある年となりました。本年も新たな挑戦に向けて、各自が目標
を掲げて躍進することを期待いたします。

私が新年に向けて選んだ一文字は「絆(きずな)」です。当センター
のホームページ巻頭表紙も「つなぐ」です。この一文字に込めた思い
は、私たちシルバー人材センターが地域の皆様と築いてきた深い絆を、
更に強く、広げていくことです。

高齢者の皆様が持つ豊かな経験と知識を地域の宝として活かし、とも
に支え合い、助け合う社会の実現を目指してまいります。本年も、皆様
のご期待に添えるよう、職員一同一層努力してまいります。どうぞ変わ
らぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹賀新年

「漢字一文字に寄せて 新年のごあいさつ」



阿部裕行 名誉理事長
多摩市長

あけましておめでとうございます。
多摩市シルバー人材センター会員の皆様にはよき新
春を迎えられたことと謹んでお喜び申し上げます。
シルバー人材センターの皆様には、これまでの
豊かな経験や知識を活かし、日々の業務を遂行さ
れていることに、深く敬意を表するところで

令和7年度は、多摩市シルバー人材センターが全国に約1,300ある
センターの中で、会員の伸び率が高い上位40センターとして冊子に取
り上げられました。会員数が減少傾向にある中で、センターの工夫や取
組の実施が全国的な評価を頂いた事に、名誉理事長として誇らしく思
うのでございます。

新しい年に希望を込める一文字は「生」です。『地球沸騰化』は、全
世界で様々な気候変動をもたらしています。すでに転換点と言われるテ
ィピングポイントを超えたという研究者もいます。

クマの都市部への出現や人を襲うという痛ましい事態は、人間社会へ
の警告かもしれません。あらゆる生き物は「生きる」ことに自己存在の
全てをかけています。動植物はもちろんのことバクテリア、ウイルスを
含めあらゆる生命体は、まさに相互依存・共生の中で「生」を全うし
うとしています。

生涯にわたり「生きる」喜びを具現化されている貴センターの益々
ご発展と、会員の皆様のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げ、新年のご
挨拶いたします。

新年のご挨拶

理事長と名誉理事長の市長に続き、役員か
らご挨拶いたします。

専務理事 山下 進 (常勤)



【人】IT、AI、DX次々に導入される新
技術。それらを活かして進歩を続ける
時代です。
優れた機能も「人」が「人」のため
に活用してこそ。協力し合い、支え合って、着実な進
歩を続けたい。本年もよろしく願いします。

常務理事 安宅 理 (常勤)



【愛】皆さまにとって、これからの一
年が愛で始まり、愛で過ごし、愛で終
える、健康で幸せに満ちた2026年
となりますように、心からお祈りいた
します。お仕事は愛をカタチにしたもの。

理事 伊藤 重夫 (非常勤)



【駆】午(馬)年ですね。
勝負運・金運・出世運・家庭運・愛
情運・健康運・商売繁盛・豊漁豊作・
受験合格の運氣を持つ九頭の馬が駆け
る如く、何事も「馬九行駆」(うまきゅうこう)ことを祈っ
ています。

理事 佐藤 康信 (非常勤)



【続】継続は力なり。年初に掲げた目
標は毎年挫折の繰り返し。
今年こそ復活するぞ、ジョギング、
筋トレ・ストレッチ。三日坊主と言わ
れぬよう、シルバーで長く元気に働くために、お酒は
控えめ、体力づくりに励みます。

理事 上村 真澄 (非常勤)



【運】昨年は、出逢い、めぐり逢いが
多い年でした。
新たな年の幕開けに広がる交流がよ
り良い年になりますように。素晴らしい
出逢いが皆様に訪れますよう願っています。

理事 高木 かづえ (非常勤)



【笑】自分が笑顔でいれば周りの人も
笑顔になりみんな幸せになれると言わ
れています。
私はどんなときも笑顔を忘れないで
いたいと思いいの一字を選びました。
今年も笑顔で明るく元気に就業がんばりましょ
う。よろしく願いします。

理事 村越 雅子 (非常勤)



【麗】うるわし、昔からこの文字が素敵
だと思っていたので選びました。
晴やかで品格のあるという意味や「二
頭並んだ鹿が連れ立っている様子」とい
う説があるそうです。この一年、皆様が毎日麗しい気
分で過ごせますように！

理事 青木 康 (非常勤)



【朝】朝一起床後30分以内に朝陽を浴び
ると、幸せホルモン「セロトニン」の分泌
が促進され、身体の変調を緩和できるそ
うです。そう、MJQの演奏する『朝陽
のよつにさやかに！』が聴こえてくるように。
皆様の健康と御多幸をお祈りいたします。

理事 鈴木 秀之 (非常勤)



【会】「一年生理事」として、一緒に汗をか
かせてください」とスタートしました。
まだまだこれからだと感じています
。「一期一会」を大切にしながら、会
員の皆様の健康・健康を願い続ける一年としたいと思
います。

監事 海野 美恵子 (非常勤)



【快】心がはればれとして気持ち良
い。創立45周年を迎えました。
昨年は菜園教室の新たな取組みにより
地域と身近になりましたね。本年も楽し
く快い仲間づくりができる一年となりますよう祈念いた
します。

監事 井上 勝 (非常勤)



【真】真偽の分らない様々な情報が
溢れています。今では、イメージをAI
が具現化してくれるまでになりました。
自分に都合の良いように、思考や判断
が偏ってしまわない様に心がけ、上手く情報と付き
合って行きたいと思います。

2月就業公開募集のお知らせ

▼おしごとを探している方へ
左記日程で、働ける方を募集
している仕事の一覧を閲覧でき
ます。
会場にて一覧を確認し、希望
する職場があれば申込用紙を記
入・提出することで応募ができます。



期間 2月2日(月) 2月3日(火)

2月4日(水)

時間 9時~16時(12時~13時は除く)
場所 シルバー人材センター会議室

▼次回日程

5月1日(金) 5月7日(木) 5月8日(金)

明けておめでとございます。

本年も会員の皆様の就業を全力で
サポートいたします。

事務局スタッフ一同



菜園教室振り返りと抱負

**新たな恵みと笑顔を育む！菜園教室
待望の2年目が始まります。**

昨年華々しくスタートを切ったスマイル茶論（さろん）の一翼を担う「菜園教室」が、いよいよ今年、待望の2年目を迎えます。

昨年は振り返れば、手探りながらも多くの皆様にご注目いただき、想像をはるかに超える反響を呼びました。

また、この菜園教室は、自主事業としての一歩を踏み出したものでもあり、その成功はひとえに皆様の温かいご支援とご期待の賜物と、心より感謝申し上げます。

土を耕して、種を蒔き、そして芽吹いた小さな命を育む過程は、私たちの心をも豊かにし、まさに未来への希望を育むことと重なります。

「自分で野菜を作るのは本当に楽しい」「作物の収穫体験は何ものにも代えがたい」といった嬉しい声が、私たちスタッフの大きな励みとなり、喜びと感動を分かち合うことができました。

これから野菜を単に育てるだけでなく、そこから生まれる沢山の笑顔とつながりを大切にしていきます。

今年もこの菜園教室への期待はひととき大きく、皆様の熱い視線を感じています。

昨年の経験を活かし、さらに充実した内容と、きめ細やかなサポート体制で、皆様の参加を心よりお待ちしております。

そして、この菜園教室が単なる野菜作りにとどまらない、心豊かな交流の場（すまいる茶論）として発展していくことを期待しています。

※今年の菜園教室の説明会を左記に予定しています。会員の方々も参加可能です。ご興味ある方お待ちしています。（予約は不要です）

日時 令和8年1月10日午前10時より開始
場所 多摩市シルバーセンター会議室

研修大会開催のお知らせ

リーダーの方は参加必須ですが、リーダー以外の会員さんも参加可能です。

昨年7月の開催では、約130名の会員の方々に参加いただき、大いに盛り上がりました。今回は、シルバーでの就業がもたらす健康維持効果について学びます。

応募方法については別途ご案内いたします。

日時 2月12日（木）13時30分～15時30分
場所 永山公民館5階ベルブホール（多目的ホール）

対象 会員
定員 150名

内容

「高齢者の就業と健康維持効果について」
※内容は変更となる場合があります。
（写真は昨年開催の様子です）



フードドライブ活動報告

センターのフードドライブ活動も4年目となりました。昨今の著しい物価の上昇の影響がある中、10月30日から11月26日までを受付期間として行いました。

その結果95点、22.2キログラムの食品を御提供いただきました。厳しいご時勢にもかかわらず、温かい気持ちで今年も途切れることなくご協力をお願いできました。

寄せられた食品はボランティアセンターに持ち込み、ゆるたまネットに参加する市内および40団体から寄せられた食品等と併せて、12月12日から14日の期間に配布されました。

多摩市SC会員の温かい心を届ける活動として、これからも理事全員が協力して推進し、活動を継続してまいります。



シルボンヌ参加レポート

11月20日、仙台で開催された、「シルボンヌ全国大会inみやぎ」に参加しました。

会場には男性の姿も多く、各センターの手作り品のブースが並び、熱気に包まれていました。



六華亭遊花氏による東北弁の落語では、爆笑の渦の中、最後にはホロリとさせられました。そして、シャンソン歌手をしながら、色々な仕事に挑戦している会員の活動紹介の後、伊達武将隊の軽妙なトークと演舞。最後は「エイエイオー」の勝興で会場が一つに。

東日本大震災から十四年、地域を元気にする担い手として、笑顔をとともに分かち合い支え合いながら困難な日々を乗り越えてきた女性シルボンヌ達の姿が感じられた一日でした。

新春会員インタビュー

清掃業務で活躍中の90歳の女性、坂井会員にお話を伺いました。

64歳で定年退職し、すぐに再就職した会社が88歳の年に廃業……。もう無理かと思いつつ参加したシルバの説明会で入会したところ、エコプラザでの就業が決まったそうです。

坂井さんの趣味は年に数回のミュージカルやお芝居鑑賞と美味しいものを食べること。60代の頃に日本中の観光地を訪れたこと、米寿・卒寿のお祝いをお子さん・お孫さん・4人のひ孫さんまで集まって祝ってもらったことは本当に良い思い出だそうです。

「若い頃は沢山苦労があったけれど、60歳を過ぎてから楽しいことだらけ！今も楽しいメンバーと共に、良い環境で働くことで健康維持が出来ていることも嬉しいですね」とのこと。同席いただいた戸井会員も、坂井会員のきめ細やかな作業に感謝しておられました。

毎日のお化粧で仕事モードに、さあ出陣！と頑張っておいでの方坂井会員は、人生百年時代の象徴的存在でした。

安全衛生委員会からのお知らせ

インフルエンザの感染者数が増加しています。発熱以外に喉の痛みや咳の症状が多くみられます。予防策として、うがい薬を使用した洗口が効果的です。また、マスクの着用も喉の乾燥を防ぐ効果が期待できます。

※本委員会は10月30日、および11月27日にセンター会議室にて開催

転倒予防注意喚起

ポスティング業務就業中に転倒した会員の事例を紹介いたします。

配布途中わずかな段差に気付かずつまづき転倒。階段角に側頭部をぶつけるも、ヘルメットを着用していたため、運よくけがをせずに済みまし。

転倒した要因は、配布を急ぐあまり、5cmの段差を見落したことにありまし。



配分金・給与スケジュール

	就業報告書 勤務実績通知書	【請負】 配分金支払日	【派遣】 給与支払日
	毎月1営業日必着	原則毎月15日	原則毎月25日
2月	2日(月)必着	13日(金)	25日(水)
3月	2日(月)必着	13日(金)	25日(水)
4月	1日(水)必着	15日(水)	24日(金)

※4月以降の日程は＜予定＞です。ご了承ください。

配分金支払証明書発送のお知らせ

令和7年分の配分金支払証明書を1月下旬に発送いたします。送付対象は、令和7年1月～12月に請負で就業された方です。

所得税の確定申告の際に利用ください。なお、所得の申告制度には確定申告のほか、「市・都民税の申告」があります。

確定申告については税務署へ、市・都民税については市役所へお問合せいただくようお願いいたします。

